

## 日本の医者は怠慢か？

文／国保多古中央病院医局  
問合せ ☎(76)2211

依然として勤務医が疲弊し、辞めていく構図は変わっていません。歯止めがきかず、加速度的に進行しています。県内でもいくつもの病院が病棟閉鎖、外来閉鎖、休診、規模の縮小を余儀なくされています。この現状を皆さんはどう考えますか？また、多古中央病院については、どのようにお考えでしょうか？あるいは「医者は高い給料をもらっているのだから、もっと仕事を増やすべきだ。職場放棄などは医者の怠慢だ！」と考えますか？ここはひとつ、冷静に日本の勤務医の現状をみてみましょう。

日本の医療は当初ドイツ医学を導入しました。しかし現在は、アメリカ式医学を導入しています。具体的には、インフォームドコンセント(説明と同意)、EBM(確たる証拠に基づく医療)、病院の機能評価、患者さんの権利意識の向上、ヒヤリハット報告など、ここ最近の医療の骨子を司る内容がアメリカから導入されています。では、医療現場での違いはあるのでしょうか。ここに、いくつかの数値を挙げてみましょう。

アメリカの病院における医師数はベッド100床あたり平均70人いるのに対し、日本では13人しかいません。ただし、これは数年前のデータなので、今では日本はもっと少ないはずですが、ちなみに多古中央病院は、一般病床110床でたった7人です。



みなさんは  
どう思いますか？

●国民医療費の日米比較  
一人当たりの医療費▽アメリカ42万円▽日本28万円  
●医療費の対GDP比▽アメリカ14.0%▽日本7.2%  
日本の医師数は人口1000人あたり1.98人。これは世界198カ国中63位でOECD加盟国の中では最低クラスです(ちなみに歯科医は28位、看護師は27位)。  
どうですか、皆さん。いかに日本の医療がアメリカに比べて違うか、ご理解いただけたでしょうか。アメリカの病院の勤務医は、日本の5倍以上いるのです(ちなみに給与水準はアメリカの方が高給です)。この状況で、アメリカと同じことができるでしょうか？いくら日本の医者が優秀でも頭は一つ、手は二つしかありません。そこには、おのずと限界があります。さらに追い討ちをかけるのは医療費の抑制です。日本は少ない医療費で、そして医療現場の頑張りだけに頼り、医療を行っているのです。アメリカと同じ医療は、根本的な改革なしに日本では成り立たないのです。この続きは次回へ。

※GDP＝国内総生産…一定期間内に国内で生み出された付加価値の総額。この伸び率が経済成長率に値する。  
※OECD＝経済協力開発機構(ヨーロッパ、北米等の先進国)によって、国際経済全般について協議することを目的とした国際機関

# 思い出写真館

〈その34〉



## 宗吾霊祭で芝居を披露する柏熊青年団 [昭和15年頃]

これは私が小学校に入る前の昭和15年頃の写真で、当時は旧暦の8月3日に行われていた柏熊の宗吾霊祭の際に撮られたものです。写っているのは柏熊青年団。みんなが身に着けているのは、ちょんまげや刀など芝居用の小道具や衣装で、戦死した私のいとも、左から4番目に三度笠を持った股旅姿で立っています。

今では、佐倉宗吾様からお坊さんに来てもらい、拜んでもらうだけになった宗吾霊祭ですが、昭和28年頃までは、青年団による「番場の忠太郎」「国定忠治」等々の芝居や、女性陣による踊りなどが披露されていました。芝居では、台本や小道具の調達、舞台作りやポスター描きなどの裏方はもちろんのこと、役者もすべて青年団の団員でした。祭りの1ヵ月前から、柏熊の若者は毎晩のように正岳寺のお堂へ集まり、一所懸命に舞台の練習をしたものです。

2日間にわたって行われていた宗吾霊祭は、三里四方からお客が集まる一といわれるほどの賑わいでした。県道から宗吾様へと上る坂道は露天商の屋台でいっぱいになり、舞台での出し物が始まる夜ともなると、あふれるほどの老若男女が、境内を埋めつくしていたことを憶えています。

この祭りでお出逢いした縁によって、結婚した人たちが多かったんですよ。

※このコーナーではみなさんの思い出の写真を募集しています。応募先 ☎(76)2611 広報たこ



やぎ ゆうたろう  
八木 祐太郎さん  
73歳(柏熊)

私も青年団に入ると宗吾霊祭の舞台で役者を務めました。喜劇が得意で、演技を指導してくれた先生から浅草の劇団への入団を誘われたこともあったんですよ。

## 追跡レポート! ———— この職業・この人たちの24時間



### 多古米の苗請け負います 育苗センターの一日

紹介者：野瀬和博さん(牛尾)

平成9年にスタートした育苗センターは、作業性を追及した施設です。種もみや培土の供給など、全ての作業を自動化・機械化し、苗の生育環境も先進の技術でコントロールしています。毎年11月中旬に各農家からの注文を受け、2月下旬から5月上旬まで、作業計画に沿って稼働しています。

まず、消毒が済んだ種もみを2週間程度水に浸した後、機械で24時間水温を28度に保ち発芽させます。そして2日間の水切りが済むといよいよ種まきに…。苗箱は2階から、また培土は床下のタンクから、種もみと同様に自動供給されます。1時間に1,400枚、1日に最高5,000枚の種まきが可能です。種がまき終わった苗箱は、自動積み重ね装置で出芽台車に積み重ねられ、出芽室へと運びます。出芽室では室温を27～29度に保ち、苗

が土から顔を出した苗箱は、3日後に苗箱積み替え室へ移します。出芽台車に比べ、苗箱の間隔が広い緑化台車への積み替えは、ロボットが自動で行います。苗を傷つけずに積み替えるため、苗の伸びすぎには注意しています。積み替えが済んだ苗箱は緑化室へと運び込み、4日後に緑化苗として出荷。その後、各農家のハウスで管理してもらいながら、苗は田植えのときを待ちます。

センター敷地内の育苗ハウスでは、さらに22～24日間育てた硬化苗も出荷します。今年度は、出荷枚数57,000枚の内、18,000枚が硬化苗となっています。作業にあたる上で一番の気がかりは何といっても天候です。また、日々の温度管理には、細心の注意を払います。お金をいただいている以上、出来栄が良くて当然。粘りのある優良な多古米、その苗を皆さんに自信を持ってお届けしたいですね。



取材協力：JA多古町育苗センター



『伝統的な季節の行事を手作りの品で家族と一緒に楽しむ』

## クッキング レシピ47 柏もち



■材料 1,418kcal (1個あたり約118kcal)  
上新粉……………60g  
もち粉……………180g  
ぬるま湯……………160cc  
塩……………少々  
つぶあん……………220g  
柏の葉……………12枚

### ■作り方

- ①上新粉、もち粉にAを加えながら、耳たぶの柔らかさになるまで、よくこねる。
- ②①のたねを12等分する。
- ③つぶあんを12等分し、俵形にする。
- ④②のたねを手のひらで丸め、楕円形に平たくして、③のあんを包む。
- ⑤蒸し器にぬれぶきを敷いて並べ、10分蒸す。
- ⑥蒸しあがったら水を振り掛けて取り出し、柏の葉に包む。

### 一口メモ

★乾燥した柏の葉を使う場合は、熱湯で7～8分ゆで、1～2日水を取り替えながら、あく抜きをする。餅の生地は蒸しすぎると軟らかくなるので注意!

提供：保健推進員 平山敬子さん(鳩)